

## 編集後記

( 64巻 第2号 2018年2月 )

このシリーズの最後に第106回日本泌尿器科学会総会の本会の紹介をいたします。本会は4月19日(木)から22日(日)までの4日間となりますが、最終日は卒後教育プログラムのビデオ上映が主になります。

19日から21日の午前中まではアジア泌尿器科学会との共催になりますので、第一会場のプログラムのほとんどが同時通訳付きです。海外からの高名な演者が講演する最先端の泌尿器科学のトピックスを日本語通訳で聞いていただけます。また、参加していただくすべての先生に興味をもっていただけるようなプログラムの領域構成も考えたつもりです。

20日(金曜日)には、アジア泌尿器科学会と日本泌尿器科学会の合同懇親会を企画しています。日本らしい、そして京都(大学)らしいエンターテインメントも準備しておりますので楽しんでいただければと思います。

お天気だけが気がりです。私の日頃の行いが影響するかどうかはわかりませんが、皆さんも晴天下の大会であるようにお祈りしていただかせんしょうか。

( 小川 修 )